

英ウィメンズクリニック・信愛学院大学生殖看護認定看護師教育・研修センター  
認定看護師教育課程 <生殖看護分野>

**【教育理念】**

生命に対して深い畏敬の念を抱き、看護の実践と創造を通して社会に貢献できる人材を養成する。また、豊かな人間性とコミュニケーション能力を備え、俯瞰力と深い倫理観をもった看護専門職を養成する。

生殖看護認定看護師教育課程においては、様々な医療の場で、生殖および妊孕性温存に関するケアを必要とする対象者に対して、高度な専門的知識と熟練した看護技術を用いて水準の高い看護実践ができる看護師、多職種間のチーム医療においてリーダーシップを発揮できる看護師を育成する。

**【目的】**

1. 生殖看護分野において、個人、家族および集団に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力を育成する。
2. 生殖看護分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力を育成する。
3. 生殖看護分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力を育成する。
4. 生殖看護分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

**【期待される能力】**

1. 性と生殖の健康に困難な課題及びリスクのある個人、家族を多角的に捉え、高い臨床推論力・病態判断力に基づき専門性の高い看護を実践できる。
2. 不妊予防や生殖機能の温存、受胎調節の視点から、AYA 世代を対象に健康教育の一翼を担うことができる。
3. 不妊治療、生殖補助技術を受ける対象者に対し、適切な情報提供や相談を行うことができる。
4. 治療後の妊娠・分娩・産褥・育児期や更年期を健康に過ごすことができるように治療中からサポートすることができる。
5. 性と生殖の健康に困難な課題及びリスクのある個人と家族の権利を擁護し、適切な倫理的判断に基づき、自己決定を尊重した看護を実践できる。
6. 生殖看護分野において役割モデルを示し、看護職への指導、看護職等へのコンサルテーションを行うことができる。

7. あらゆる場で生殖看護を必要とする対象に、より質の高い医療を提供するため、多職種と協働し、チーム医療のキーパーソンとして役割を果たすことができる。
8. 生殖医療の特徴を理解したうえで、看護の立場からリスクマネジメントができる。

#### 【コアとなる知識・技術】

1. 性と生殖の機能、その障害とリスク因子に関する知識及び妊孕性の評価技術
2. 性と生殖の健康課題に対する多様な選択における意思決定支援技術
3. 不妊治療及び生殖補助技術を受ける患者・家族の検査期・治療期・終結期の安全・安楽・納得を守る看護実践とケア調整技術
4. 妊孕性温存および受胎調節指導に関する知識・技術